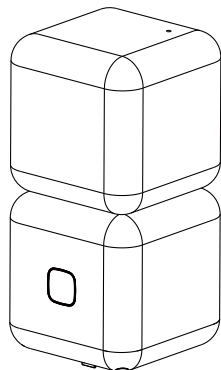
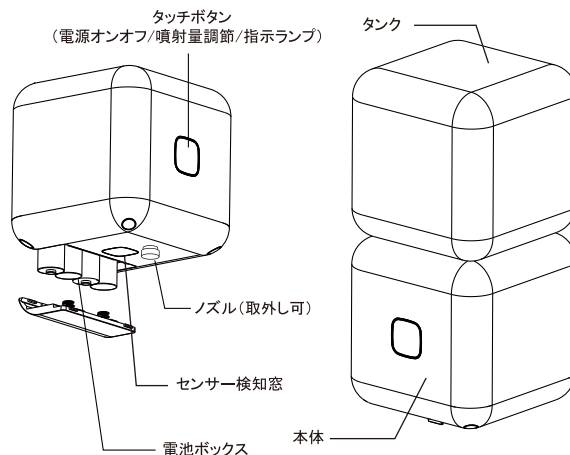


キューブ型マルチディスペンサー



このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。またお読みになった後、本書はいつでも記載内容を確認できる場所に大切に保管してください。

部品名称



ご使用の液体について

本品は消毒ジェルと消毒液の2in1オートディスペンサーです。ノズルを変えるだけで、異なるモード(スプレーモード・リキッドモード)をご利用いただけます。該当モードの適用液体以外のものを入れると、故障や動作不良の原因になりますのでご注意ください。

スプレーモード

適用液体: アルコール消毒液、手指専用の消毒液。いずれも必ず液状の消毒液を使用してください。

不適用液体: 次亜塩素酸水、アルコールジェル、水不要のハンドジェル、水不要のハンドソープ、ハンドソープ、漂白剤、香水、界面活性剤、粘性のある液体など(シャンプー類など)、粒・異物のある液体など(液体クレンザーなど)、発揮性有機溶剤など

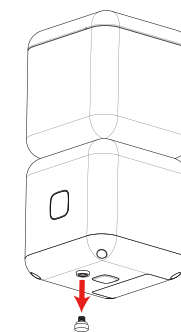
リキッドモード

適用液体: アルコールジェル

不適用液体: アルコール、次亜塩素酸水、香水、液・泡タイプのハンドソープ、粒・異物のある液体(液体クレンザーなど)、発揮性有機溶剤など

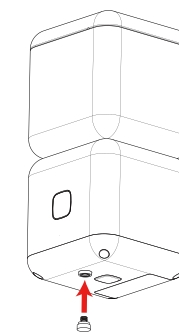
※アルコール成分含有の液体を使用する場合、発揮性があるので、しばらくして再び使用すると出る量が少なくなりますが、正常現象です。3～4回連続動作させると正常に戻りますので、安心してご使用ください。

モード変更



リキッドモードへの変更:

時計まわりにノズル部品を外してください。



スプレーモードへの変更:

反時計まわりにノズル部品を取付けてください。

- モードを変更したあとは、タンクをよく洗ってください。ノズル内の洗浄のため、きれいな水を入れて、ノズルから水が出るまで何回も動作させてください。
- ジェルが残っていると、ノズルなど本品の詰まりとなる恐れがあります。
- ノズル部品を必ず大切に保管してください。

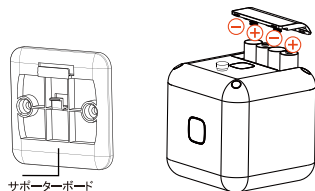
使用方法

※卓上スタンドに設置して使用する際は、別紙取説をご参照ください

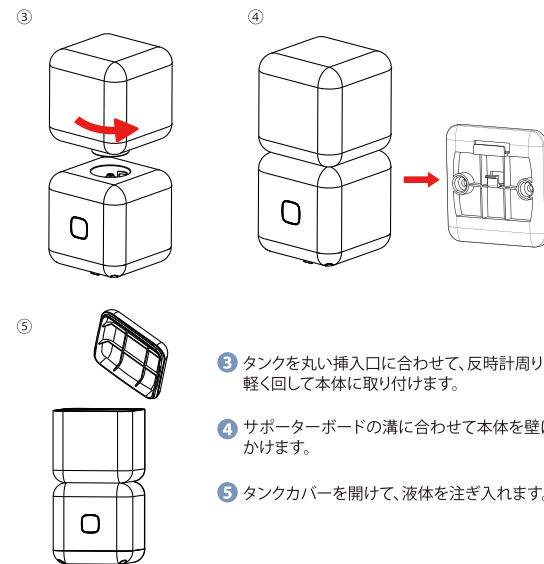
まず平らな壁を選定し、表面に付着しているホコリ、油汚れや水汚れを清潔にしてください。サポーターボードの背面に粘着剤を塗り、壁に貼り付けてください。そのまま24時間放置してから本体をかけてください。或いは、壁に穴を開け、ネジでサポーターボードを壁に固定することもできます。

注意事項:

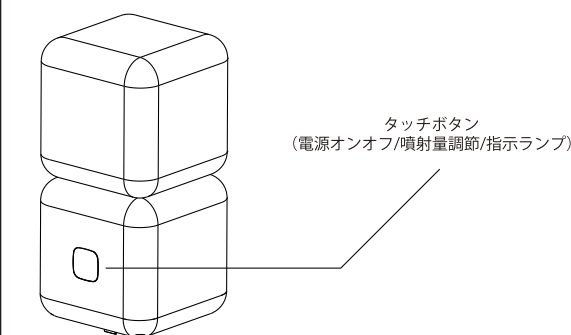
- 1 表面が平で滑らか、すじのないガラス、タイル・レンガ、研磨・塗装された木製の門や柵に適しています。石灰の壁、セメントの壁、凹凸の壁や壁紙が貼られている壁には不適用です。壁とタイル・レンガの隙間につけなくてください。水が入って脱落する恐れがあります。
- 2 電池ボックスに、図示の向きで4本の単三型アルカリ乾電池を入れて、電池ボックスのカバーを開けてください。
*4本とも同じブランドの単三型乾電池の使用をおすすめします。新旧電池の混用または充電式電池の使用はおやめください。



サポーターボード



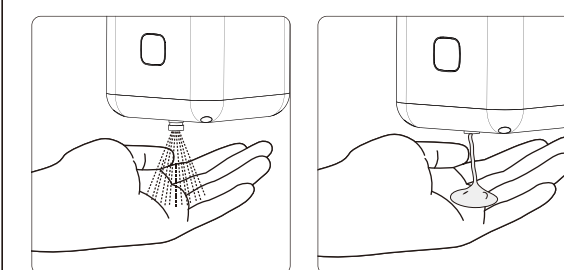
- 3 タンクを丸い挿入口に合わせて、反時計回りに軽く回して本体に取り付けます。
- 4 サポーターボードの溝に合わせて本体を壁にかけます。
- 5 タンクカバーを開けて、液体を注ぎ入れます。



- 6 タッチボタンで電源オンオフ・噴射量を調節できます。

電源オン/1段階(約0.5～0.6ml): ボタンを1回押しと、指示ランプが黄色に1回点滅
2段階(約1ml): ボタンを2回押しと、指示ランプが黄色に2回点滅
電源オフ/ボタンを3回押しと、指示ランプがオレンジ色に点滅

※電池残量が低い時に、指示ランプがオレンジ色に点滅します。電池交換の時期ですので、お早めに交換してください。電池残量が切れた際、指示ランプが赤色に点滅します。



- 7 検知エリア下の5cmくらいに手をかざすだけで、中の液体が自動的に出てきます。

ご使用のヒント

- 手をかざして約1秒ほど静止してください。手の動きが早過ぎるとセンサーが反応できず、液が出ないか出る量が減る場合があります。
- はじめてご使用になる際、チューブに液体を吸い込ませるため2～3回動作させてください。正常動作ですのでご安心ください。
- ご使用后、電源オフする必要はありません。作動しない時には自動的にスタンバイ状態に入ります。

<p>安全上のご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災・感電・故障・誤作動などの原因になりますので、以下のような場所に本品を設置・保管しないでください。 <ul style="list-style-type: none"> ・直射日光や蛍光灯などの照射物の近く。 ・電磁界の強い環境。 ・酸、アルカリ、油、ガスを使う場所が漏れる恐れのある場所。 ・暖房設備、炎天下の車中、火元といった温度の高くなるもの近く。 ・乳幼児、自分で操作できない方、またベットの届くところ。 ・振動、衝撃の多い場所、ぐらついた台などの上、傾いたところ等不安定な場所。 ●ガスといった燃えやすい液体、腐蝕性化学品、酸、アルカリなどをタンク内に入れないでください。 ●長時間使用しない場合、電池から液漏れしないよう、電池を本体から取り外してください。 ●分解・改造・修理を行わないでください。 ●本品に明らかな破損が見つかったら、使用しないでください。 ●異常発生時は、直ちに使用を停止し、電池を抜いてください。 ●アルコール含有の消毒液の補充は通気性の良い場所、常時換気が行える場所で行ってください。 ●(アルコール含有の液体を使用した場合)消毒直後の手を火気に近づけないでください。 ●溜まった消毒液(アルコール含有の液体の場合)を捨てる時、火気のある場所や温度の高くなる場所に捨てないでください。 	<p>使用上のご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本品は製造・検査の工程上、内部に水滴や水気などが残る場合があります。商品のご使用上は問題ありませんので、拭き取ってからご使用ください。 ●本品を慎重に取り扱ってください。振動を与えたり、落下させたりすると、機器の故障の原因になります。 ●ノズルに異物が入らないようにご注意ください。 ●センサー部に液がかからないようにしてください。センサーの反応が悪くなる、または使用できなくなる恐れがあります。 ●防水ではありません。水没したり、水洗いしないでください。水に落ちてしまったら、本品を使用しないでください。 ●タンク内に液体が入っている時は、本体を傾けたり逆さまにしたりしないでください。 ●別のブランドの液体に詰め替える時、タンク内をよく洗い、乾燥させてからお使いください。また、異物の混入に注意してください。異なる液体を混用しないでください。 ●タンク内の液体を使い切ったら、すぐ補充してください。15日以上使用しない場合は、チューブの中が固まって機器の詰まりにならないよう、タンク内の液体を捨て、きれいな水を入れて10～20回くらい動作させてください。 ●動作環境温度(5℃～45℃)の中で使用してください。低温の場合、液体が固まりやすいので、機器の作動に悪影響を与える可能性があります。 ●スプレーモードを使用する際、液体が広範囲に飛散する場合があります。アルコールが含まれている液体を使用する場合、その影響を受けるものを近くに設置しないでください。 	<p>電池についてのご注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ●一般使用上の電池交換のタイミング。LEDがオレンジ色に点滅した時。本品の動作が遅くなった時。センサーの反応が鈍くなった時。 ●4本とも同じブランドで、すべて新しい単三型アルカリ乾電池を使用してください。新旧電池や異なる種類(アルカリ・マンガンなど)の電池の混用、または充電式電池の使用はやめてください。 ●電池の向きに注意して入れてください。電池ボックスのカバーがしっかり閉じているか確認してください。 ●電池に表示された注意事項もあわせてお読みください。 ●液漏れした電池は使用しないでください。 ●電池が液漏れした時は素手で液に触らないでください。液が身体や衣服についた時は、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状がある時には、ただちに医師に相談してください。 ●電池の液が目に入った時は、こすらずに大量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師に相談してください。 ●ショートさせたり、分解、加熱しないでください。また火中に入れてください。 ●電池を金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒を持ち運んだり、保管しないでください。 ●被覆のはがれた電池は使用しないでください。 ●電池の外装フィルムをはがしたり、傷つけたりしないでください。 ●使用済みの乾電池は、環境保全のため、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。 	<p>お手入れ方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本品を清潔にする前、タンク内の液体を全部捨ててください。液体が機器内部に入ると故障の原因となります。 ●本品の表面を清潔にする際、きれいな水を含ませて固く絞った柔らかい布で拭いてください。ベンジン、シンナー、次亜塩素酸水といった発揮性ある液体、金属製・ナイロン製のたわしや磨き粉などを使用しないでください。変色や変形、故障の原因となります。 ●丸ごと水洗いできるタンク以外、本体を水没したり、水洗いしたりしないでください。感電する恐れがあります。 ●本体内部を清潔にする際、きれいで柔らかい乾布で拭いてください。液が電池ボックスなど機器内部に入らないようにしてください。電池の液漏れ、感電などの危険がある他、機器の故障の原因となります。 ●長期間使用しない場合は、タンクをきれいに洗ってください。タンク内にきれいな水を入れて数回動作させ、機器内の液体を出し切ったあと、乾燥させて保管してください。機器内に液体を入れたまま保管すると、本品の詰まりとなる恐れがあります。
<p>故障かな?と思ったら</p> <p>電源が入らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●電池が入っていない ⇒電池を入れてください ●電池の向きが間違っている ⇒向きに注意して入れ直してください ●電池が消耗している ⇒新しい電池を入れてください <p>液が出にくい・出ない・出る効果が悪い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●手の位置が遠くてセンサーが感知できない ⇒センサーの近くに手をかざしてください ●電池が消耗している ⇒新しい電池を入れてください ●センサー部に液や汚れがついている ⇒液や汚れを取り除いてください ●液体が乾燥して固まった ⇒スプレーモードで粘性液体を使用しましたか?ぬるま湯に詰め替えて、ノズルからスムーズに出るまで何回も動作させてください。また取外せるノズル部品の内部が詰まったか確認して、洗ってください ●タンク内の液が少ない ⇒タンク底部を越えるくらいの液体を補充してください ●初のご使用の場合 ⇒数回動作させてください ●長時間使用していない場合 ⇒本書のお手入れ方法に従ってお手入れしてください 	<ul style="list-style-type: none"> ●黒色には反応しない ⇒黒色は光を吸収し、反射しないため、センサーは反応しないことがあります。かざすものを変えてください <p>勝手に作動する</p> <ul style="list-style-type: none"> ●移動するもの(おもちゃや掃除ロボット)、ベットなどが本品の近くで動作している ⇒センサーの検知範囲内に入るとセンサーが反応して噴射する場合があります。移動するものやベット等の影響を受けない場所に本品を設置してください <p>製品仕様</p> <p>電源:単三型アルカリ乾電池X4本使用(別売)</p> <p>主な材質:ABS+ PC</p> <p>タンク容量:約500ml</p> <p>重量:約400 g (電池や液体を除く)</p> <p>製品サイズ:90×99×185mm</p> <p>防水規格:IPX5</p> <p>梱包内容:本体x1、ネジx2、粘着剤x1、プラスチックアンカーx2、サポーターボードx1</p> <p>製品の仕様及び外観などは改善・改良のため、予告なく変更することがあります。</p>		